

## 守破離 自律した学人へ

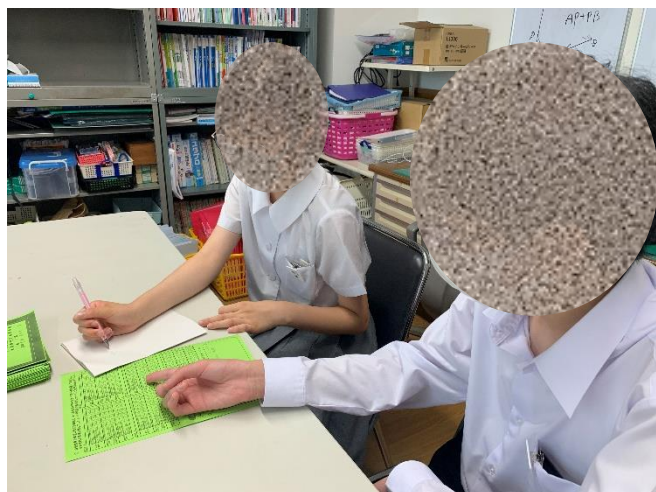
全校専門学習委員会は、「守破離」自律した学人(まなびと)へのヴィジョンの下、活動しています。

全校専門学習委員会は先日、全校生徒が守・破・離の3ステップで自律した学が人になり、「学がこと」について探究していけるようになることを目標に、学習態度チェックを行いました。

昨年度までの学習態度チェックコンクールでは、学級の全員が二着一黙に取り組んでいるかなどの基本的なことを先生方にチェックしていただいていた。そのチェックの結果から学習委員会が学級ごとの問題点とそれに対する解決案を提示し、「学習環境を調える」ということを目的としたコンクールだったのです。

しかし、今回は生徒自身が自らの学習態度を様々な視点からチェックし、「主体的な学びの探究」ができる形の項目へと改善されました。

今後は、チェックコンクールの結果を集計した後に附属中の課題や問題点を見つけ、先生方だけでなく附中生全員で問題を見つめながら「学習」について考える場や自分たちの行動を見つめ直す場を設けていきたいとのこと



### 学習委員長から手書きメッセージ

突然ですが、皆さんは「自分の学級の課題は何?」と聞かれたら、どう答えますか?  
多くの方は、授業中のことや、学習に関係することと課題として挙げると思います。クラスの大半の人が課題と分かっているから、改善していきたいのが今の現状です。この状況を変えるためにも、私たちは課題と関係する方々へ「仲立人となり、全員で課題と向き合い、探究できる場を提供したい」と思っています。一緒に「学ぶ」についてこれから探究してほしいですよ!



**No.7 ふりかえりから① 私流にふりかえる**

私たちは毎日、様々な体験をしている。ただし、体験しっぱなしでは自分の学びにはならない。自分の言葉でふりかえりすることで学びになる。体験を大切にして、そこから学びを得たい。

▼ そんなときには

- ①事実(何があった?) ②解釈(どう思った?) ③未来(これからどうする?) という3ステップにそって振り返りを書いてみよう。
- 3ステップを意識して文章で書いてみよう。
- 自分流のふりかえり方法を編み出してみよう。

**No.18 ともにあるから③ 「困った」を見つける**

困っていることがあっても、自分では気づけないことがある。また、気づいていても、自分では声をあげることができないこともある。誰かの「困った」を先に見つけられるようになりたい。

▼ そんなときには

- 思わず口にしてしまう「グチ」や「マイナスな言葉」を聞いたら、どんなときに発されたものかを確認してみよう。
- 「私もこういうことで困っているんだよね」と声をかけてみよう。
- 「こうやったら解決するかもしれない」と解決案を提案してみよう。

〈編集者あとがき〉  
どうも、坪井です。第二号、いかがでしたか?  
今回は全校専門学習委員会にご協力いただきました。すべて委員会の指示に従うのではなく、生徒一人一人が考え、振り返ってゆく...まさに、「自立」への第一歩です!!  
さて、話は変わりますが、この新聞を開発するにあたって、僕たち総務が悩みに悩んだことがあります。そう、  
**題名です。**  
「MF新聞」このように、ありきたりな題名になってしまいました。が、初めに出た案は、ちょっと小さかったものでした。それは、「**角田新聞**」です。(会長の名字) さすがに却下されました(笑)  
次号以降も「MF新聞」をどうぞよろしく願います。

バイバイ!